

年度	R5	業務名	曳田川河川外災害復旧工事「測量設計業務委託」 (その2、その3)	発注者名	鳥取県 鳥取県土整備事務所
----	----	-----	-------------------------------------	------	------------------

◆業務内容（調査項目、調査面積、調査件数等、業務上創意工夫した点、苦勞した点）

業務内容

当業務は、河川災害復旧工事の用地や工事用道路において、移転を要する工作物、立木等の調査を行い、その権利者に対する補償の案を作成したものです。令和5年7月及び8月の台風による大雨では、鳥取県内でも河川護岸の崩落などの災害が多数発生しました。それらについては、迅速に復旧すべく測量→設計→施工の流れで対応されたわけですが、復旧工事のために物件の移転が必要となる場合には、事業者は権利者の理解を得たうえで補償を行います。

創意工夫した点

何よりもまずは現場を把握することが重要でしたので、補償の対象になり得るものがどれだけあるのか、現場の位置や条件はどうか、補償を行う場合の共通の考え方の整理など、準備段階での情報収集や共有を入念に行いました。

苦勞した点

補償案を速やかに提出することが求められましたので、複数の現場を同時進行で管理したり、調査結果の図面の作成などを出来る限り短期間で行うことに苦勞しました。

◆調査状況写真（「物件調査」等を記入する）

河川護岸の崩落状況



調査対象となった立木

